

特定非営利活動法人 女性と子の未来

アンの家 Anne's House 8月通信

★8月の休館日は、
10(月・祝)・13(木)～
16(日)です★



〒025-0062 岩手県花巻市上小舟渡 272-1, 8号棟 0198-41-3310
 開館日時：月曜～日曜 10時～16時 (年末年始・お盆・祝祭日は休み)
 メール相談：soudan@jyoseitokononimira.org HP: https://jyoseitokononimira.org/
 フェイスブック：https://www.facebook.com/jyoseitokononimira/

<アンの家 Anne's Houseのご利用について>

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、アンの家のご利用は、当面ご遠慮頂いております。

なお、女性相談・女性弁護士相談は継続して行います。
 電話及びメールでの相談を行っております。
 お気軽にご利用下さい。

発達障がいの親の会

いわて “だべの会”

診断のある、なしに関わらず語りあいましょう。

★託児はないけど、子連れOK★

日時：8月25日(火) 10:30～12:00

予約：不要 場所：まなび学園3階

参加費：100円 (お茶代等として)

お問合せ：アンの家事務局 TEL：0198-41-3310

Eメール：info@jyoseitokononimira.org

世話人：Rie.

対象は、花巻市民の方とさせていただきます。

日程の変更等の情報は
Facebookで!

https://www.facebook.com/dabenokai/



音に敏感

落ち着きがない

こだわりが強い

衝動性がある

学習が身につかない



育てにくい

寝るのが下手

不器用

ペンリレー 36

「観察するとおもしろい・・・子育てを楽しむコツ」

子育てアドバイザー 佐藤 敦士

最近、“かたい内容”ばかりでしたので、夏休みにはゆっくりとできるお話を・・・。

「子どもだって悩んでいる。でも、実は同じことで悩んでいる人もいる」

【絵本「おしっこちょっぴり もれたろう」】。

「これは何のマネだ? 何でわからないの? 何で私のことをわかって

くれないの!」【絵本「なつみは なんにでもなれる」】。

「輪ゴムがあれば、あんなこともこんなこともできる。妄想は広がるばかり」

【絵本「わたしの わごむはわたさない」】。

「自分ひとりでするもん。でも、困った。どうしよう・・・」

【絵本「もう ぬげない」】。

これらは、絵本作家ヨシタケシンスケさんの絵本です。絵本を通して、子どもの心に寄り添ってみませんか。そして、わが子のことを一歩引いて観察してみましょう。そうすると、きっと笑えますよ。

「何でそんなことするの?」「バカバカしい」は、人生経験豊かな大人の理屈。子どもは子どもなりに真面目に考えているのです。





岩手奥州ダブルケアの会のお世話人、八幡初恵と申します。ダブルケアとは、育児と介護の同時進行のことです。広義の意味においては、育児と介護に限定せず、障がいや自分の病気など、複数のケアを抱えていることを言います。トリプルケア、クワトロケアの方もいらっしゃると思います。

私たちは、ダブルケア当事者同士のおしゃべり会『ダブルケアカフェ』を開催しています。ピアサポート・ピアカウンセリングの場とも言えます。多くの方は、『育児をしながら介護をしている人は、身近にいないくて、自分一人がこんな大変な状況のような気がして、孤独だった』とおっしゃいます。子育て支援センターでは介護の話はしづらいし、かといって介護者教室に行っても、他の参加者は二回り以上も違います。そんなダブルケアラーが、互いに想いを共感しあい、励まし合える場として、『ダブルケアカフェ』を開催しています。



さて、このコロナ禍において、ダブルケアのみなさんは、本当に緊張感に包まれた日々を過ごしていると思います。『要介護者が罹患したらどうしよう?』『子どもが罹ったら?』『私が罹ったら?』『介護サービスがストップして、家でずっと介護をしなければならなくなったらどうしよう?』『保育園や学童が休みにになったら?』etc. ダブルのケアということは、考えなければいけないシミュレーションはもちろん増えます。本当にいろいろと心配なことが多すぎて疲弊してしまっているケアラーさんも実際にいらっしゃいます。



そんな時に、細く長く、適度な距離感で関わってきたダブルケアカフェ仲間は、在宅自粛生活においても、さりげなく互いに案じあい、気に掛けあえる仲間ではないかと思えます。実際にオンラインでダブルケアカフェを開催してみましたが、『家族以外の人としゃべったのは久しぶり』という声も聞かれました。平時につながっていたゆる〜い関係が有事の際には役に立つこともあるかもしれないと、感じた一件でした。ダブルケアに限らず、ピアサポートの場はこれからもっともっと必要になってくると思います。公助、共助の支援の届きにくい隙間を埋めていくのは、やっぱり身近な仲間の存在ではないかと考えます。



花巻市委託事業

☆「女性相談室」は、日々、10時—15時、相談をお受けいたします。(予約不要)

子どものこと・仕事のこと・お金のこと・離婚のこと・DVのことなど、来所のほか、

soudan@jyoseitokonomirai.org のメール相談及び電話相談もできます。ご利用ください。無料です。

☆「女性弁護士の無料法律相談」 原則毎月第2火曜日(8月18日・13:30~15:30)

※9月の女性弁護士(石井恵子氏)相談は8日(火)となります(相談料は無料です)。

事前の予約が必要です。

ご予約は、2週間前から“アンの家 Anne'sハウス0198-41-3310”で受け付けております。

↓「Anne'sハウス通信」の設置場所↓ 保健センター・まなび学園・こどもセンター・花巻市役所・花巻市内図書館・花巻市内子育て支援センター・ジョブカフェ・花巻市交流会館・中部病院・KUBOクリニック・工藤医院・大沼小児科・川嶋医院・こどもみらいクリニック・ゆかわ脳外科・はじめこどもクリニック・あおいデンタル・アルテ・賢治の広場・イトーヨーカドー・古民家cafeほっこり・おいものせなか・フォルダ・ビッグハウス・しっぽ・産直あおぞら・つたの輪・花城食彩館・案山子・ベルプラス松園店・ベルプラス東和店・なはんプラザ・男女共同参画センター・わこの家・花巻幼稚園・INDY500・びっころ保育園・大谷幼稚園・振興センター(松園・花北・花巻中央・花南・矢沢・宮野目)(順不同・敬称略) チラシ置いてもいいというお申し出、歓迎♡